

阿蘇大橋地区復旧技術検討会（第６回）

<議事要旨>

開催日：平成２９年１１月１０日

- 地下水については、表面水か滞水かを確認し、今後の排水処理方法も含めて検討する。

- 斜面の恒久対策工については順調に施工が進んでおり、今後の施工手順について確認した。

- 欠壊部については、追加ボーリング、地質調査、孔内歪み計、定期的にＬＰ撮影で経年変化について確認するなど、モニタリングを実施する。
 ＬＰ撮影の頻度は、出水期前後の年２回程度を目安とする。

- 斜面崩壊部の構造物構築に本格的に着手する。